

イメージと運動、記憶とグローバル化

表象文化論学会との連携による 三つのアート・イベント

すべて
入場無料

トークセッション

「アラン・セクーラ、写真とテキスト、 イメージと地政学のあいだII」

(共催: PARASOPHIA: 京都国際現代芸術祭2015、表象文化論学会)

2014年11月9日(日) 10:00~11:30

会場: 砂丘館

講演者: 河本信治 (PARASOPHIA アーティスティックディレクター)
コメンテーター: 前川修 (神戸大学)、佐藤守弘 (PARASOPHIA プロフェッショナルアドバイザー
ボード、京都精華大学)
司会: 北野圭介 (PARASOPHIA プロフェッショナルアドバイザーボード、立命館大学)

Kyoto
International
Festival
of
Contemporary
Culture

PARASOPHIA



市山七十世

芸妓5人によるうたと踊り 市山七十世解説

「市山流 踊りと芸妓のエキシビジョン」

(共催: 新潟大学人文学部、新潟日報社、表象文化論学会)

2014年11月9日(日) 12:00~

会場: 新潟日報メディアシップ20階ギャラリー

トークイベント

「海外で日本の「アニメ」は どう見られているのか？」

(共催: 新潟市マンガの家、表象文化論学会)

2014年11月9日(日) 15:00~16:30

会場: 新潟市マンガの家

出演: アレックス・ザルテン (ハーバード大学)、キム・ジュニアン (新潟大学)
(トークはすべて日本語でおこなわれます)



アレックス・
ザルテン
(ハーバード大学)



キム・ジュニアン
(新潟大学)

表象文化論学会

<http://www.repre.org/index.php>

11月8日(土)、新潟大学で表象文化論学会第9回研究発表集会が開催されるのにあわせ、翌9日(日)、表象文化論学会と、PARASOPHIA: 京都国際現代芸術祭2015、新潟大学人文学部地域映像アーカイブ、新潟日報社、新潟市マンガの家の共催で、三つのアート・イベントを開催いたします。すべて無料。「写真」「踊り」「アニメ」のジャンルを横断しつつ、イメージと運動、記憶とグローバル化の今日を考えるスリリングな試みです。

1. アラン・セクーラ、写真とテキスト、イメージと地政学のあいだ II

会場
1

「世界は次第にグロテスクな「つながり」を強めており、市場の流動性という口当たりのよいわべに隠れて、容赦ない抑圧がおこなわれている——このスキャンダルを告発するためには、わが身を、いわば海で泳ぐ人のポジションに置いてみる必要があるのだ」(セクーラ「ネットと深く青い海のあいだで」)。「海」にこだわった写真家アラン・セクーラ(1951-2013)の仕事は、アートワールドの流行からもドキュメンタリー写真の因襲からも遠く離れたところで、グローバル化した世界における「労働」の真実を追求しています。

来春「PARASOPHIA: 京都国際現代芸術祭2015」でセクーラの作品が展示されるのにあわせ、このトーク・セッションでは、生前のセクーラとも親交があった「PARASOPHIA: 京都国際現代芸術祭2015」アーティストックディレクターの河本信治氏によるショート・レクチャーと作品紹介を手がかりに、セクーラの写真実践と写真論について考えます。

2. 市山流 踊りと芸妓のエキシビジョン

会場
2

新潟の粋、市山流の踊りと芸妓の魅力を解きほぐします。市山流家元七代目市山七十世による解説とともに、芸達者な5人の芸妓によるうたと踊りを披露いたします。同時に、メディアシップ20階にある空の広場では1930年代の芸妓の舞踊演目の写真、1階情報館では1960年代前半の芸妓の仕事を紹介した写真や絵葉書、1930年代に芸妓たちの姿を写した映画や、1963年「市山七十郎 芸道六十年記念研誦会」での『義太夫 安寿と厨子王』『ことぶき笠地蔵』をデジタル化による復元映像にて上映致します。(2014年11月1日～11月14日)

3. 海外で日本の「アニメ」はどう見られているのか?

会場
3

日本発の「アニメ」は、グローバル化する世界の中で、もはや日本だけのものではなくなっており、さまざまな他のメディアや活動と絡み合いながら、思いもかけなかったような新展開を見せています。

日本映画を専攻し、海外での日本映画祭の開催でも中心的な役割を果たしてきたドイツ育ちのアレックス・ザルテン(ハーバード大学)、アニメーション研究を専門にし、『攻殻機動隊』に関する英文の論文も発表している韓国生まれのキム・ジュニアン(新潟大学)の二人が、今日の「アニメ」のグローバル化を語りつくします。

お問い合わせ: 番場俊 (bamba@human.niigata-u.ac.jp)



会場 アクセス

会場1. 砂丘館(旧日本銀行新潟支店長役宅、新潟市中央区西大畑町5218-1)

*砂丘館には駐車場がありません。また、周辺の道路は駐車禁止です。公共交通機関および最寄りの有料駐車場をご利用ください。

バスご利用の方は、新潟駅万代口バスターミナルから西循環(12・12A系統)バスに乗り、「西大畑坂上」バス停で下車してください(徒歩1分)。

会場2. 新潟日報メディアシップ20階ギャラリースペース(新潟市中央区万代3-1-1)

*新潟駅よりタクシー5分、徒歩10分

会場3. 新潟市マンガの家(新潟市中央区古町通6番町971-1 新古町版画通り GEO古町通6番町)

*新潟市マンガの家には専用駐車場はありません。公共交通機関をご利用いただくか、近隣の有料駐車場をご利用ください。

バスご利用の方は、新潟駅万代口バスターミナルから2・3・7・8・9・10・11番線バスに乗り、「古町」で下車してください。